



四 国 砥 部
え ひ め

第68号
令和4年(2022)
2月1日発行

とべ 議会だより



毎月1回、午後1時から3時頃まで、地域の大人対象に交流会を開催しています。
年に数回は子どもたちも加わって、紙芝居等も行っています。富士団地近くにお住まいの皆様のご参加をお待ちしています。

花咲くサロン・ふじ（富士団地集会所）

12月定例会

- 補正予算の概要 2 p
- 委員会審査 3～4 p
- 表決結果一覧表 5 p
- 4議員が町政を問う 6～9 p
- 研修報告 11 p
- 編集後記 12 p

12月定例会

12月2日から10日までの9日間開催された。

一部事務組合の規約変更2件、一部事務組合の財産処分1件、計画策定1件、条例の制定1件、条例の一部改正4件、補正予算8件を可決。令和2年度各会計決算10件を認定。請願1件、意見書1件を採択した。

補正予算の概要

文化会館空調設備更新 工事関係費

2億7,378万円

平成13年に開館し、老朽化が進んでいる文化会館の空調設備を更新する。



3回目に向けた新型コロナ ワクチン接種委託料関係経費

2,946万円

通学路の危険箇所対策工事 請負費

400万円

2年に一度の点検で7箇所が確認された。



柳瀬橋西側（麻生）

新型コロナウイルスワクチン

3回目は

条例の一部改正

◎国民健康保険条例

平岡 出産育児一時金は、分娩後役場から病院に直接振り込まれるのか。42万円もかからない場合もあるのでは？

A その場合、かかった分のみの支払いとなり、差額は本人に支払われる。

◎国民健康保険診療所条例

高橋 医師住宅の外観はそれほど傷んでいないようだが、中の状況は？

A 平成5年に建築され、床や水回りの修繕も必要である。

中島 中長期的な利活用の計画はあるのか？

A 周辺一帯が町有地であり、民間に売却するのは、あまり好ましくない。今後、地域審議会でも相談したい。



平成21年4月から使われていない医師住宅（総津）

◎令和3年度一般会計補正予算

佐々木（公） 子ども食堂の開催支援の内容は？

A コロナ対策で、今冬は5回を予定。来年度以降は未定である。



こども食堂（令和3年12月 ハートピアみなみ）

木下 新型コロナウイルスワクチンの2回目接種率は。また、3回目接種の予定は？

A 11月29日現在、70歳以上の高齢者については約95%であるが、若年層になるほど下がる傾向にあり、12・19歳が74・8%、小学6年生・中学1年生は59%となっている。

3回目接種については、医療従事者は12月6日に3名が接種、一般住民についても12月30日以降を予定している。

○請願の審査

「沖縄戦戦没者の遺骨が眠る土砂を辺野古新基地建設の埋め立てに使用しないことを求める請願」（不採択）

「沖縄戦犠牲者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める請願」（採択）

令和3年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

- 民生費
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金 1億6366万円
 - ・更生医療給付扶助費 532万円
- 教育費
 - ・砥部小学校特別支援学級工事 214万円
 - ・給食センターヒートポンプ給湯機修繕 121万円

砥部町過疎地域

持続的発展計画を策定

◎過疎地域持続的発展計画の策定について

佐々木(隆) 策定に際して地域の意見は聴いているのか？
A 広田地区地域審議会で説明し、その中で出た意見については計画案に反映している。



地域審議会（ひろた交流センター）

◎令和3年度一般会計補正予算

松崎 職員休憩室をリモート会議室に改修するとしているが、月に何回程度リモート会議があるのか、また、今後の活用方法は？
A 多い月は90回を超える。各担当課や首長による防災会議、県外講師との会議などに利用している。働き方改革の一環で自宅からの参加も可能となる。

原田 コンビニ交付(※)の利用状況は？
A 4月以降、月60〜70件の利用がある。

東 ふるさと納税は、昨年度6000万円程度であったが、今年度の見通しは？
A 昨年同様を見込んでいる。

※コンビニ交付とは
住民票や戸籍など各種証明書をコンビニで発行すること。

◎令和3年度水道事業会計補正予算

西岡 県外で耐用年数を過ぎた水管橋事故が起きたが、本町の状況は？
A 水管橋はないが、管を橋に添架しているところはある。



麻生橋の橋梁添架

三谷 農業集落排水事業と浄化槽事業が統合することによって、職員が増えるのか？
A 浄化槽係が上下水道課に所管替えとなり、全体では変わらない。

○誓願審査

「米価の暴落阻止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願」
(不採択)

令和3年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

○総務費

・庁舎職員休憩室リモート会議室化改修工事 596万円

○土木費

・支障木の撤去や除雪などに備える機器借り上げ 520万円
・おたび橋修繕工事（追加分） 500万円

○消防費

・県防災通信システム移設 56万円

◆ 水道事業会計 ◆

・田ノ浦地区特設配水管新設工事 900万円

議案等議員別表決結果一覧表

令和3年

第4回定例会

【会期 12/2～12/10】

番号	件名	1 高橋 久美	2 日野 恵司	3 木下 敬二郎	4 原田 公夫	5 柿本 正	6 東 勝一	7 佐々 木公博	8 小西 昌博	9 佐々 木隆雄	10 松崎 浩司	11 大平 弘子	12 面岡 利昌	13 山口 元之	14 中島 博志	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決 結果	議決 日
認定 第1号	令和2年度砥部町一般会計決算認定について																		12 月 2 日
認定 第2号	令和2年度砥部町国民健康保険事業特別会計決算認定について																		
認定 第3号	令和2年度砥部町後期高齢者医療特別会計決算認定について																		
認定 第4号	令和2年度砥部町介護保険事業特別会計決算認定について																		
認定 第5号	令和2年度砥部町との館特別会計決算認定について																		
認定 第6号	令和2年度砥部町と温泉特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	認定	
認定 第7号	令和2年度砥部町農業集落排水特別会計決算認定について																		
認定 第8号	令和2年度砥部町浄化槽特別会計決算認定について																		
認定 第9号	令和2年度砥部町公共下水道事業会計決算認定について																		
認定 第10号	令和2年度砥部町水道事業会計決算認定について																		
議案 第51号	愛媛県市町総合事務組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	12 月 10 日
議案 第52号	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第53号	松山衛生事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び負担金の負担割合の見直しに伴う松山衛生事務組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第54号	砥部町過疎地域持続的発展計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第55号	砥部町下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第56号	砥部町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第57号	砥部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第58号	砥部町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第59号	砥部町国民健康保険診療所条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第60号	令和3年度砥部町一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第61号	令和3年度砥部町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第62号	令和3年度砥部町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第63号	令和3年度砥部町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第64号	令和3年度砥部町浄化槽特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第65号	令和3年度砥部町公共下水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
議案 第66号	令和3年度砥部町水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
請願 第2号	沖縄戦戦没者の遺骨が眠る土砂を辺野古新基地建設の埋め立てに使用しないことを求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	×	×	×	不採択	12 月 10 日
請願 第3号	米価の暴落阻止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	不採択	
請願 第4号	沖縄戦犠牲者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	採択	
議案 第67号	令和3年度砥部町一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可決	
発委 第3号	沖縄戦犠牲者の遺骨が眠る土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	可決	

(○：賛成 ×：反対)

林業振興策は

町長／経営基盤の安定に必要な施策を推進する



はらだ きみお 議員
原田 公夫

原田

林業は、植林から伐採まで通常50年程度必要であったが、最近ではエリートツリーという、成長が通常の1・5倍早い苗木が開発され、30年で伐採できるようになった。つまり、自分の代で伐採できるようになる。森林の果たす役割と経営基盤の安定についてどのような対応していくのか。

町長

本町の林業は、安定した経営基盤のもと、適切な間伐などの森林整備を維持する必要があるが、喫緊の課題は担い手の高齢化である。町内の自伐林家の平均年齢は74・7歳で、町が出資している（株）グリーンキーパーの従業員も高齢化が進んでいる。後継者の確保のためには、先端技術や成長の早い苗木の

活用も必要である。

本町では現在、市町村森林地理情報管理システムを導入し、パソコン上で、森林の所有者や伐採状況等の管理を行っている。今後は

山林調査の可能な場所です無人ヘリコプターによる計測を行う予定である。また、エリートツリーは流通から日が浅く、苗木の本数に限りがあり、今後の動向を見据え導入の推進を考えている。

引き続き、担い手確保のための課題を整理し、経営基盤の安定に必要な施策を推進する。



（株）グリーンキーパーの作業風景

中学校の部活動の方向性は

教育長／部活動指導員を民間人材から活用

原田

本町で伐採した面積と、それに伴う再造林の面積は。

農林課長

再造林は全伐が前提であるが、令和2年度は全伐0件である。本年度の全伐の届け出は約14ヘクタールであるが、半分が広葉樹であり、天然更新する予定である。残り半分にヒノキ、スギなどを植栽予定である。

原田

最近の傾向として、スケートボードなど個人や少人数が自分のペースでできる競技が増えている。指導者については、教員の負担軽減のため部活動指導員の制度が導入されているが、人材集めが難しく、機能していない。社会の変化とともに、部活動にも柔軟性が求められる。中学校の部活動はどのような方向性が考えられるか。

教育長

昨今の部活動改革については、教師の負担軽減の実現が求められている。部活動指導員の導入を推進してきたが、人材不足により実現できていない。そこで体制整備として地域人材の確保に向けて、町スポーツ協会等、民間人材を活用する仕組みを構築していく。また、先進自治体の例を参考とし、可能な部分から取り組む。



熱気あふれるプレー！





さ さ き た か お
佐々木 隆雄 議員

接種証明書の発行手続きは

町長／スマホと窓口交付で対応

佐々木(隆)

政府が新型コロナウイルス感染症対策本部を開き、「第6波」に向けた対策の全体像を決定した。それを受けて、町における今後の対応について問う。

①ワクチン接種証明書の発行手続き方法は。

②3回目の接種、12歳未満の接種について。

③PCR・抗原検査の実施について。

町長

①デジタル化された証明書がスマートフォン上で取得できる。さらに役場窓口においても紙による交付が可能である。

②2回目接種から8カ月以上が経過した18歳以上の人を対象に、医療従事者を12月から行い、65歳以下は3月下旬以降に実施する。また、12歳未満の接種は2月頃から可能になるため、医療機関との協議を進めていく。

電話リレー制度告知を

町長／制度のさらなる周知を行う

佐々木(隆)

聴覚や発話に困難がある、聞こえない人（聴覚障がい者等）と、聞こえる人（聴覚障がい者等以外の人）との会話を、通訳オペレーターが手話・文字と音声を通訳することにより、電話で双方向につなぐ電話リレーサービスが、令和3年7月1日より開始された。この制度を広く町民に告知してはどうか。

町長

町ホームページ及びテレビ愛媛のデータ放送に掲載している。さらに、障がい者福祉のしおりに所定のページを設け、制度のさらなる周知を図っていく。

③本町においても、重症化リスクの高い高齢者や施設の従事者に対し、PCR検査等の費用を全額負担している。来年度も継続していく。

電子図書館の検討状況は

教育長／来年度から

導入していく

佐々木(隆)

コロナ禍でも利用できる図書館について、9月議会で質問したところ、新しい貸出方法として、電子図書館を検討しているとの答弁があった。その後の状況は。

教育長

利用頻度の多い図書や、電子媒体での閲覧のほうが便利な図書について考えている。導入は来年度を予定し、当初は400冊程度を想定している。



難聴者にやさしい窓口を

町長／利用ニーズに応じて検討



ひの けいじ 議員
日野 恵司

日野

難聴者が相談のため本庁に訪れたとき、担当者との会話の中で意思疎通が図れないと、相談者にとってストレスになる。昨今はコロナ禍の中で、マスクの着用・アクリル板の設置など、難聴者にとってはより厳しい環境になっている。この改善策として、音声文字変換アプリを搭載したタブレットを窓口設置してはどうか。

町長

音声変換アプリをいくつか試してみたが、変換速度も速く誤字・脱字も少ない、精度の高いものであることが確認できた。今すぐタブレットを導入する考えはないが、利用ニーズの高まりに応じて検討する。

日野

高齢者と関わりのある部署では、ぜひ利用してもらいたい。



本庁窓口

麻生校区に防災公園を

町長／民間や町全体の施設を有効活用

日野

南海トラフの被害予想において、本町では震度6強以上が想定される。そのような中、麻生校区には町の人口2万人のうち8500人が集中しており、他

町長

校区と比べると避難場所が少ないように思われる。麻生校区に一時避難や活動の拠点となる防災公園を設置しては。

日野

校区内に県総合運動公園があるが、一次避難場所として利用できないのか。

総務課長

県運動公園は、現在県の支援物資を集めるエリアになっているため、本町の避難場所として利用することはない。



麻生地区避難所（総合福祉センターはらまち）





たかはし くみ
高橋 久美 議員

役場入口に総合案内の設置とロビーの活用を

町長／設置は困難だが標示を工夫
オリジナルグッズの展示などロビーを活用

高橋

役場入口の案内標示の字が小さく分かりにくいという指摘があった。大きく掲示するとともに総合案内を設置すれば、町外からの来訪者や移住を考えている人に配慮でき、困っている人にも声をかけられる。

町長

以前は総合案内係を配置していたが、利用者が少なく職員削減のため廃止した。現在は戸籍税務課住民係が兼務しており、再設置は困難である。標示は来庁者に配慮した工夫をしたい。来庁者への挨拶と積極的な声掛けを徹底する。



広々としているが、案内標示が分かりにくい

高橋

空き家は防災・防犯において深刻な問題である。本町の空き家バンク制度は登録数が少なく、町指定の不動産業者もなかったため個人で探さねばならず、大変不便である。空き家所有者へ登録を依頼する案内にも工夫が必要である。アフターコロナにはインターネット環境が整い、松山市に近い本町への移住の関心が高まるよう、協力不動産業者を導入して登録を推進する考えは。

町長

空き家バンク制度への
協力不動産業者の導入を
町長／今年度中に協力体制を築く



空き家バンク制度の仕組み

高橋

町内に不動産業者は何かあるのか。少ない場合は近隣市町の業者を入れるのか。

企画政策課長

16社である。町内の業者を優先し、町外の業者の紹介は検討する。



専決処分

10月6日執行

新型コロナウイルスの影響により売り上げが大きく減少している中小企業への応援金 5,025万円

令和3年

第3回 臨時会

10月26日

◎ワクチンの接種率向上と接種体制の維持など関係経費 531万円

◎新型コロナの影響を受けた商工事業者と住民の生活支援を目的としたプレミアム商品券事業費 5,710万円



みんな買ったかな？



◎総津にある国保診療所の新型コロナ対策としての空調設備改修工事費 344万円

●議案等議員別 表決結果一覧表

番号	件名	1 高橋久美	2 日野恵司	3 木下敬二郎	4 原田公夫	5 柿本正	6 東勝一	7 佐々木公博	8 小西昌博	9 佐々木隆雄	10 松崎浩司	11 大平弘子	12 西岡利昌	13 山口元之	14 中島博志	15 平岡文男	16 三谷喜好	議決結果	議決日
承認第7号	専決処分第8号の承認について (令和3年度砥部町一般会計補正予算(第9号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決	10月26日
議案第48号	砥部町職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	可決	
議案第49号	令和3年度砥部町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	可決	
議案第50号	令和3年度砥部町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	可決	

(○：賛成)

財政状況を チェック

決算特別委員会

令和2年度の決算審査をするため10月11日、13日、15日開催。その結果、一般会計1件、特別会計7件、企業会計2件は、適正に執行されていると認められ、12月2日の本会議において審査報告後、いずれも認定されました。

平成30年9月に発生した地震は、安平町で震度6強にもかかわらず、発生から30分後には対策本部が設置されている。職員の動きが速く対応力の素晴らしさを感じた。また死者が一人もいなかったのは、町民の災害に対する意識の高さがあると思われる。職員の話の中で、民間業者との提携が重要と言われた。具体的には、支援物資の仕分け管理を民間宅配業者に委託したこと。専門業者なので手際よく処理され、管理されていたとのこと。提携の重要性を感じた。

令和3年11月29日
北海道胆振東部地震の
状況視察（安平町役場）



令和3年11月30日
江別市河川防災センター
石狩川と千歳川の合流地点にあり、平成14年にオープンしている。特に、過去の災害で堤防の決壊が多かったため、その関係の資材が多くみられた。備蓄土砂80000㎡・根固めブロック3t型大型連節ブロック等の物が置かれている。これだけの資材を備蓄するのは大変なことだが、それだけに過去の災害のすごさを感じた。備蓄の仕方ですっきりとしたと思ったのは、大型連節ブロックを1500枚地中埋設していることである。災害時には重機で掘り出さなければならぬが、土地空間をうまく使った備蓄の仕方だと思った。

厚生文教常任委員会

研修報告

令和3年12月13日～15日



大分県佐伯市にて、社会福祉法人「子ども未来ネット弥生」が運営する“弥生こども園”を視察した。

“子どもは未来の宝物”地域を基盤とした子育て支援ネットワークで民間運営の黒字経営。地域共生社会づくりで来年度は赤字の介護施設を立て直す。子ども目線の施設づくりが人気を呼んでいる。

熊本県熊本市の“市立城東小学校”にてタブレット端末を活用した授業を視察した。

特別支援学級、不登校、病欠の生徒にも活用している。学力アップより、今後を生きる資質能力の開発が目的である。

コミュニケーションツールとして使いこなしてもらいたい。



宮内小学校 タブレット授業視察

厚生文教常任委員会は、令和3年11月10日、宮内小学校を訪問しました。
教頭先生の案内で、タブレット端末を使った授業風景を視察しました。



3月 定例会

本会議  委員会
傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ
☎ 962-2248

議会本会議をライブ中継しています。
砥部町ホームページからご覧ください。➡

<https://www.town.tobe.ehime.jp/>

発行 砥部町議会
編集 〒791-2195
印刷 議会広報常任委員会
岡田印刷株式会社

責任者 議長 面岡 利昌
愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
TEL 089-962-2248
FAX 089-962-5473

編集後記

今回の編集作業でバトンタッチとなります。わかりやすい紙面づくりに取り組んでまいりましたが、いかがだったでしょうか。

令和4年が皆様にとりましてよりよい年になりますよう祈念いたします。

1年間、ありがとうございました。
(委員長 松崎浩司)

